

【大学教育と情報 Vol. 10 No. 4】

- ・巻頭言「ロゴス時代から情報時代へ」 山本 敏明
- ・特集 e-Learning いつでもどこでも学べる環境づくり
「講義の状況、テキスト・資料、板書を同一画面に組み込んだ個人ユースの学習環境」 日本女子大学
「玉川大学・玉川学園女子短期大学におけるe-Learning～協調分散型e-Learningシステムの実践～」 玉川大学
「インターネットを活用した新しい通信教育～iNetCampus～」 産能大学
「インターネットを活用した新たな大学通信教育の開設～『IT高等教育時代』への先駆けとして～」 日本福祉大学
- ・語学教育における情報技術の活用
「CALLを利用したフランス語学習用リソースの構築～上智大学外国語学部フランス語学科における試み～」 田中 幸子
「ドイツ語教育及び研究におけるLaTeX活用の試み」 永田 善久
「コンピュータによる中国語学習支援」 村上 公一
- ・情報教育と環境
高千穂大学／広島経済大学
- ・授業改善奮闘記 -情報によるファカルティ・ディベロップメント-
「IT革命奮闘記」 兼清 弘之
「なぜ一生懸命に情報化をするのか？～事前事後学習の徹底を目指して～」 中條安芸子
- ・文部科学省ニュース
- ・私情協ニュース
- ・翻訳 The Internet and the University 2000 Forum

(4) 会誌「大学教育と情報」の私情協ホームページへの掲載

私立大学・短期大学の関係者にこれまでよりもさらに広域的に伝達するため、会誌の情報を私情協のホームページに継続して掲載した。また、「情報教育と環境」、「大学教育環境探訪」のページは、英文でのアブストラクトや説明文を加えている。

4-2 出版物の刊行

平成13年度は、情報教育研究委員会から「-大学教育への提言-授業改善のためのITの活用」を11月の総会で発表し、会員校に配布した他、一般に実費頒布した。また、「論文誌情報教育方法研究」は4,700部自費出版し、11月の総会で紹介するとともに、会員校に配布した。